

ATDrive へアップロード（インポート）

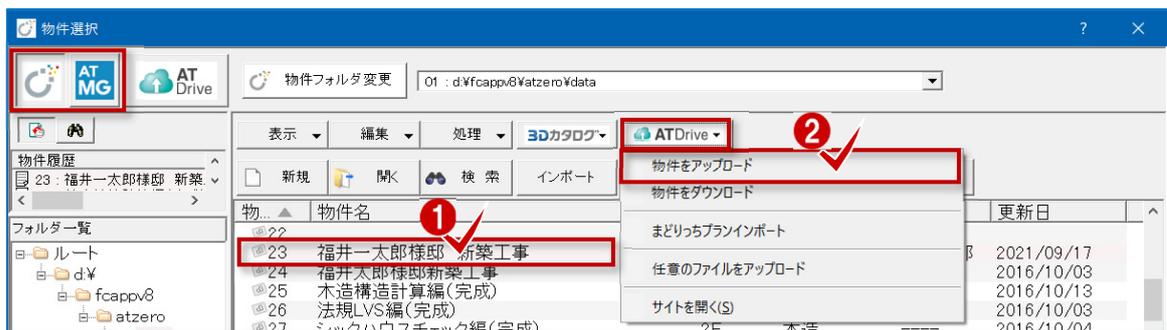
ARCHITREND ZERO Ver8

物件をアップロード

ローカルにある物件をそのまま開ける状態（ダイレクト）で、ATDrive へアップします。

※「.fcbz」ファイルの場合、ATDrive 一覧の「インポート」メニューからアップ（展開した状態）することができます。

- 1 ローカルデータ（[ZERO] [ATMG] タブ）一覧からアップロードする物件を選択します。
- 2 「ATDrive」メニューの「物件をアップロード」を実行します。



- 3 ATDrive 画面が表示されますので、「OK」でアップロードを開始します。



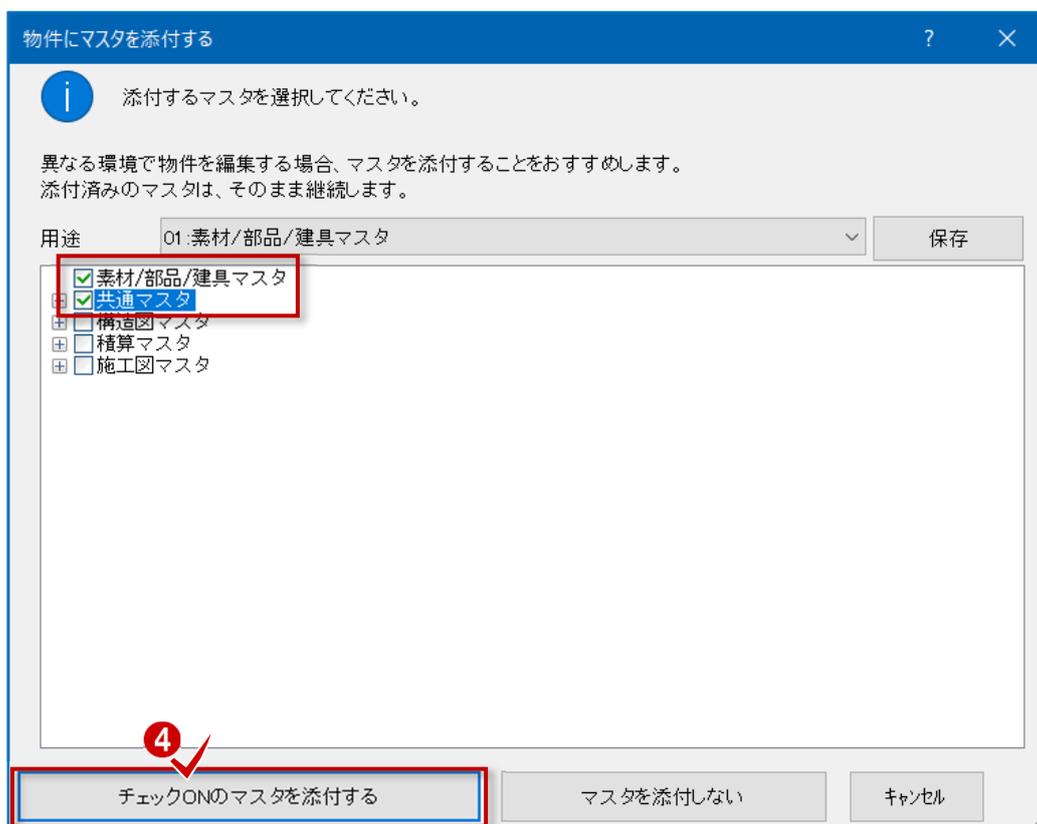
【ATDrive 保存先】

初期は「HOME」のみが存在する状態です。保管スペースを増やすには、ATDrive 管理者権限を持っているユーザーのみが追加することができます。

「ATDrive 管理者」については、3D カタログヘルプの [ATDrive の機能](#) を参照してください。

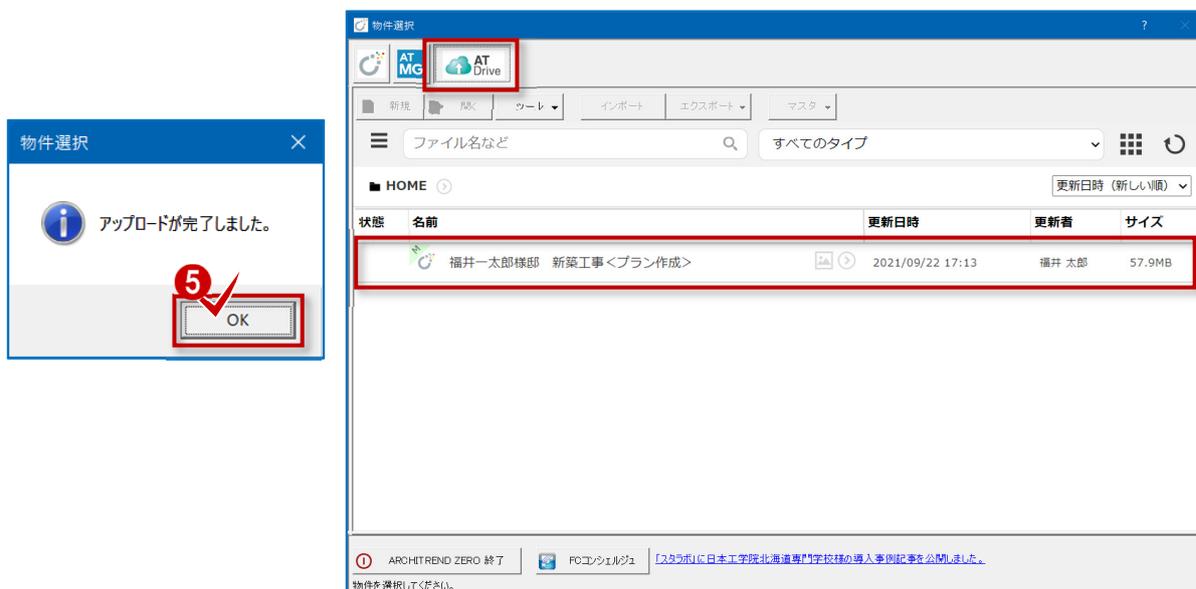
4 物件にマスタを添付してアップロードします。

ここでは、3DC マスタと ZERO 共通マスタを有効にして「チェック ON のマスタを添付する」をクリックします。



5 アップロード完了のメッセージが表示されます。「OK」で完了します。

物件選択の「ATDrive」一覧より確認することができます。(マスタ添付物件には「M」表示があります)



同一物件名（ファイル名）の場合、そのまま並列に保存されます。

【アップロードサイズが大きい場合】

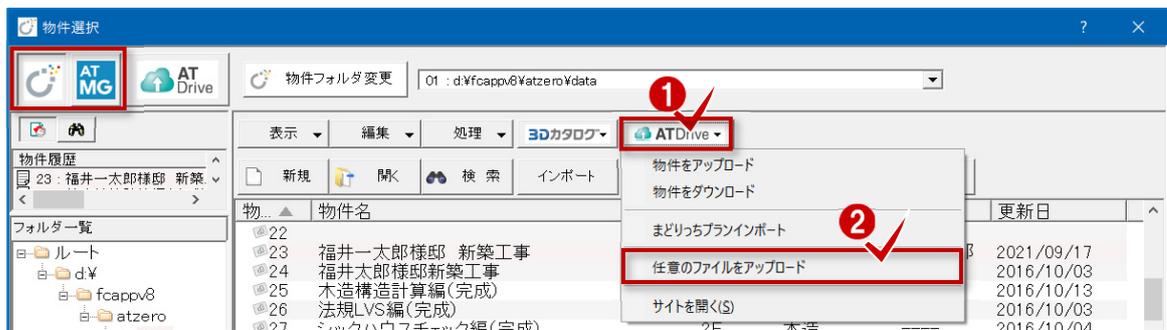
アップロードサイズが「40MB」を超えた場合、分割と合体を繰り返してアップロード処理を行うために時間がかかります。あらかじめご了承ください。

任意のファイルをアップロード

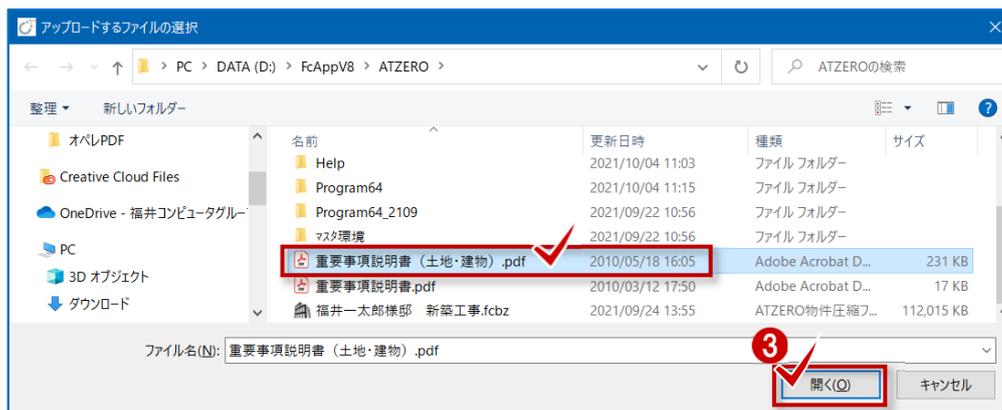
ローカルにあるファイル (pdf、docx、xlsx 等) を ATDrive へアップロードします。

※「.fcbz」ファイルの場合、ローカルに出力したあとに、任意ファイルとしてアップ (圧縮状態) できます。

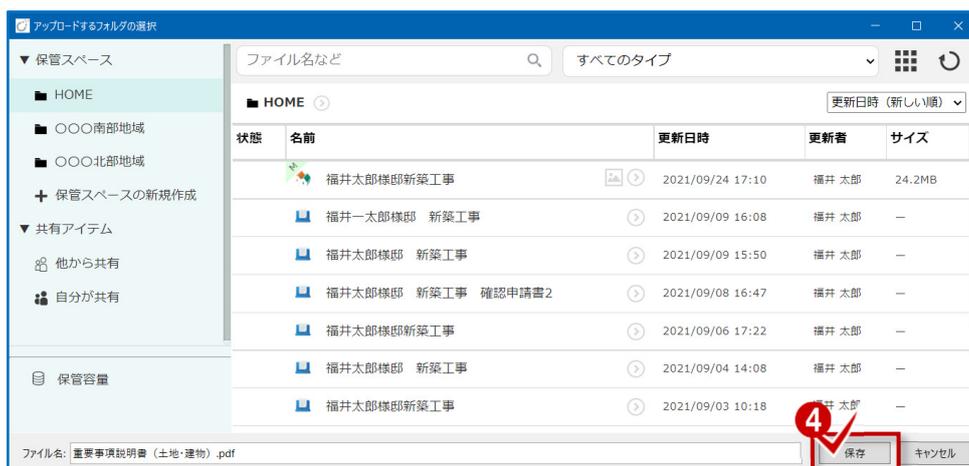
- ① ローカルデータ一覧の「ATDrive」メニューを開きます。(ATDrive 一覧:「ツール」メニュー)
- ② 「任意のファイルをアップロード」を実行します。



- ③ アップロードするファイルを選択して、「開く」でアップロード処理を開始します。



- ④ ATDrive 画面が表示されますので、「保存」でアップロードを開始します。



- ⑤ 完了・確認画面が表示されます。ATDrive サイトを開く場合は「はい」、終了する場合は「いいえ」を選択します。



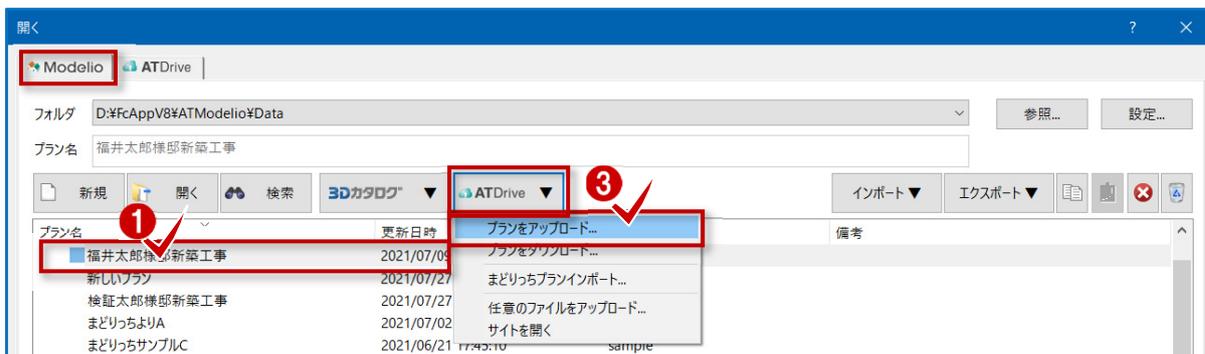
ARCHITREND Modelio Ver7.1

物件をアップロード

ローカルにあるプランをそのまま開ける状態（ダイレクト）で、ATDriveへアップします。

※「.mdlz」ファイルの場合、ATDrive 一覧の「インポート」メニューからアップ（展開した状態）することができます。

- ① ローカルデータ一覧（[Modelio] タブ）のアップロードする物件を選択します。
- ② 「ATDrive」メニューの「プランをアップロード」を実行します。



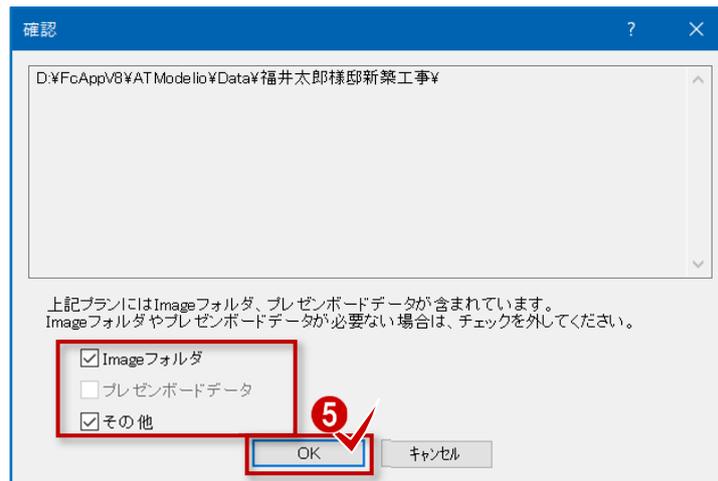
- ③ 建材マスタ同梱の確認画面で [はい] を選択します。
- ④ ATDrive 画面が表示されますので、「OK」でアップロードを開始します。



【ATDrive 保存先】

初期は「HOME」のみが存在する状態です。保管スペースを増やすには、ATDrive 管理者権限を持っているユーザーが追加することができます。
「ATDrive 管理者」については、3D カタログヘルプの [ATDrive の機能](#) を参照してください。

- 5 プランに image フォルダ等を添付してアップロードします。



- 6 アップロード完了のメッセージが表示されます。「OK」で完了します。

プランの「ATDrive」一覧より確認することができます。(マスタ添付物件には「M」表示があります)



【アップロードサイズが大きい場合】

アップロードサイズが「40MB」を超えた場合、分割と合体を繰り返してアップロード処理を行うために時間がかかります。あらかじめご了承ください。

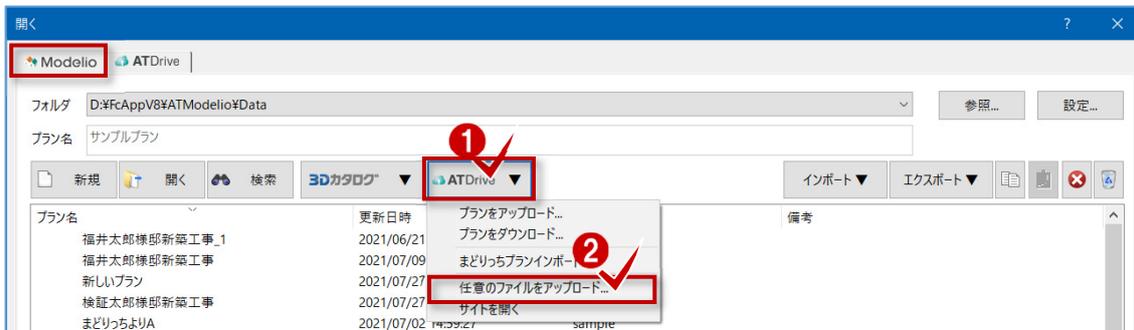
同一物件名（ファイル名）の場合、末尾に No カウントアップが付記されます。

任意のファイルをアップロード

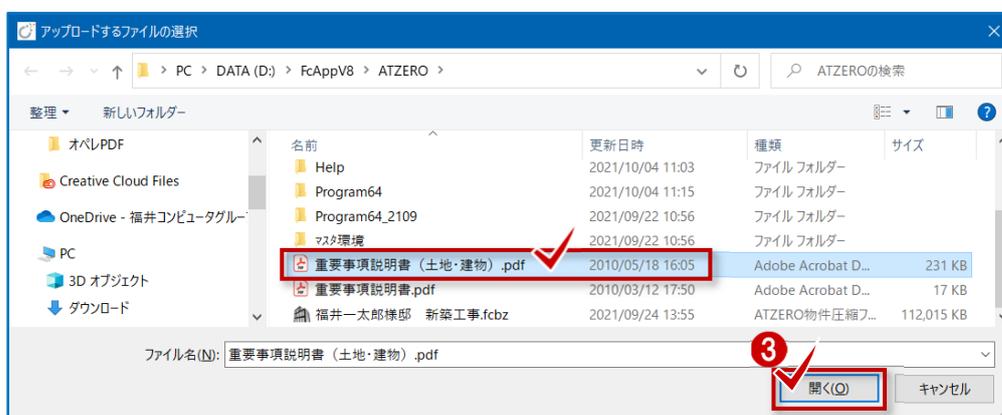
ローカルにあるファイル (pdf、docx、xlsx 等) を ATDrive へアップロードします。

※ 「.mdlz」ファイルの場合、ローカルに出力したあとに、任意ファイルとしてアップ (圧縮状態) できます。

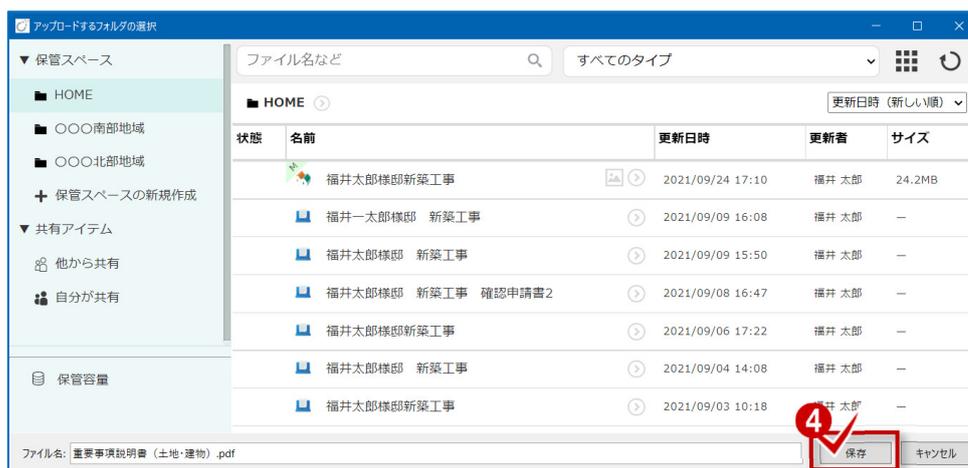
- ① ローカルデータ一覧の「ATDrive」メニューを開きます。(ATDrive 一覧: 「ツール」メニュー)
- ② 「任意のファイルをアップロード」を実行します。



- ③ アップロードするファイルを選択して、「開く」でアップロード処理を開始します。



- ④ ATDrive 画面が表示されますので、「保存」でアップロードを開始します。



- ⑤ 完了・確認画面が表示されます。ATDrive サイトを開く場合は「はい」、終了する場合は「いいえ」を選択します。

